



高等部教育について意見交換

第2回 学校運営協議会を開催



12月4日（金）、学校運営協議会を開催しました。今回は、「高等部の教育」をテーマにして、作業学習の様子を参観していただいたり、本校の進路指導部長から進路指導の様子や進路状況等の説明を行ったりしました。委員の皆様からは、作業での製品について「商品になりそう!」といった感想や一般就労に関する質問等が出されました。障害のある子供たちが地域で頑張っていけるよう協力をお願いしました。



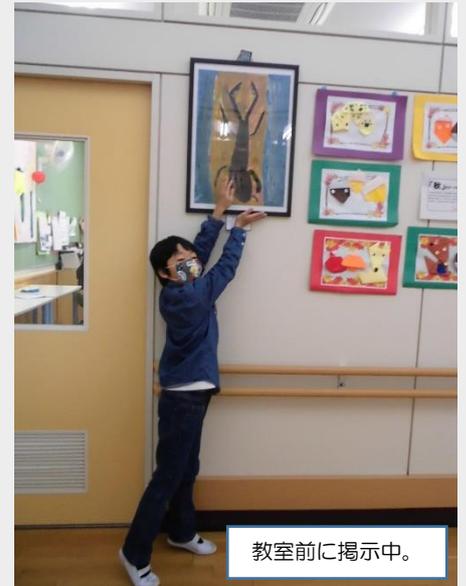
(写真：作業学習での製品を見学している様子。)

「紀ららアート展」に出展

小学部5年生の松原健瑠君が夏休み中に描いた「きにいるノコギリクワガタ」の絵画が、令和2年度「紀ららアート展」に出品されました。現在、和歌山県のホームページ上でWEB展が行われています。

(<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/022101/d00205742.html>)

県民文化会館で開催されていた時、昆虫採集が趣味の仁坂知事が会場に来られ、この絵に興味を示し、周りの方々に「ノコギリクワガタ」について説明されていたそうです。



教室前に掲示中。

作品名	きにいるノコギリクワガタ
氏名	松原 健瑠
所属団体	和歌山県立たちばな支援学校
作者コメント	かみのはしっこをぬるのがむずかしかったけれどがんばった。

初任者研修



授業研修会開催

12月3日（木）、今年度、県内の特別支援学校の教員として新規に採用された先生方の研修会が本校で行われました。授業研修の他に本校の概要説明や施設見学等も行いました。

また、私の方からは、「初任者に期待すること」題して講話を行い、初任者があこがれの教師になるために心がけること等を伝えました。



学校概要説明の様子。